

ぎょうむそくほう

【ダイジェスト】

No.684

2025年8月25日

東海旅客鉄道労働組合

<https://www.jrtu.jp>



「ハートフルカンパニービジョン ⇒2027」の取り組み推進！

Japan-Railway-Tokai-Workers-UNION/Japan-Railway-Tokai-Workers-UNION/Japan-Railway-Tokai-Workers-UNION

「基本協約」改訂 第3回団体交渉

優秀な人財確保・育成、柔軟な働き方について議論

Japan-Railway-Tokai-Workers-UNION/Japan-Railway-Tokai-Workers-UNION/Japan-Railway-Tokai-Workers-UNION

8月25日、「基本協約」改訂に向けた第3回団体交渉を開催し、会社と議論を展開した。

今回の団体交渉では、優秀な人財の確保と育成について議論し、出向者に対するコミュニケーション、フォロー体制の充実、ポータルサイトを始めとしたコミュニケーションツールの利便性向上、出向先の労働条件改善等を主張した。また、グループ会社における人財確保や労務賃金の見直し、労働環境整備等について改善を求めたほか、表彰制度等の充実については、小動物に対する遺体等処理時の報労金支給対象拡大や一部ECポイントで支給している現場長即賞の見直しについて主張した。

安心して働ける環境の確保と柔軟な働き方については、在宅勤務の適用範囲拡大やコアタイムの廃止、工務系統におけるフレックスタイム制導入について強く主張したほか、保存休暇や忌引休暇の制度拡充、年次有給休暇の取得促進や時間単位年休の導入、異動に伴う事前通知時期の早期化について改善を求めるなど、多岐にわたり議論を展開した。

JR東海ユニオンは引き続き、職場の実態をしっかりと伝え、「将来にわたる会社の発展と組合員・家族の幸せ実現」に向けた粘り強い交渉を展開していく。

【主な議論内容】※項目番号は、申入れNo.とリンクしています（部分は、現時点で前進を確認した事項）

Ⅱ. 長期雇用を前提とする優秀な人財の確保と成長を促す人財育成

3. グループ全体における人財の確保と雇用の安定および人財育成

✓出向者とのコミュニケーションの緊密化、フォローの充実

✓グループ会社、関係会社の人財確保と、諸労働条件をはじめとした諸課題の解決への取り組み

4. 表彰制度等の充実

✓報労制度の充実

Ⅲ. 安心して働ける環境の確保と柔軟な働き方の提供

1. 組合員の働き方を支援する勤務、休暇制度の改善

✓社会変容に向けた環境の整備と柔軟な働き方

✓フレックスタイム制度適用箇所における運用の徹底、対象箇所・対象者の拡大、コアタイム撤廃

✓年次有給休暇の取得率向上の取り組み

✓各種休暇制度の改善

✓異動に伴う事前通知の早期化

・引き続き、出向者へのコミュニケーション、フォロー体制を充実させていくことを確認。
・工事等契約における労務賃金等については世の中の状況等を踏まえ適宜見直されていることを確認。

※議論内容の詳細については、後日発行の「ぎょうむそくほう」をご確認ください。